BIT｜通常検査の記録

STROKE LAB / 正式用具での評価結果を記録する補助シート

氏名・ID：	評価日：_____年___月___日
評価者：	開始：___時___分 ／ 終了：___時___分

実施条件を残す

眼鏡・視野・複視	
姿勢・用紙位置・使用手	
言語理解・読字・疲労など	

通常検査｜6項目・146点満点

下位検査	得点／最高点	カットオフ	所見・未実施の理由
線分抹消	_____ ／ 36	34点	
文字抹消	_____ ／ 40	34点	
星印抹消	_____ ／ 54	51点	
模写	_____ ／ 4	3点	
線分二等分	_____ ／ 9	7点	
描画	_____ ／ 3	2点	

通常検査 合計	_____ ／146点 カットオフ：131点
実施状況	全6項目完了 ／ 一部未実施（理由を上欄へ）

カットオフ以下の項目を確認します。合計が132点以上でも、下位検査の低下や生活上の見落としがあれば追加評価へつなげます。

未実施は0点にせず「未実施」と記入。全項目未完了の場合は合計点による判定を行わず、実施した下位検査を個別に解釈します。

得点だけでは残らない所見

探索を始めた位置／見落としの分布／繰り返し確認／自己修正／終了の判断

出典：BIT行動性無視検査 日本版／太田久晶．神経心理学 2025;41:80–87，表1。

参考資料・配点表：doi.org/10.20584/neuropsychology.17248

採点・換算は日本版マニュアルを参照。刺激図版・採点換算表は本紙に含みません。

BIT｜行動検査の記録

氏名・ID：_____ 評価日：_____ 評価者：_____

行動検査｜9項目・81点満点

下位検査	得点／最高点	カットオフ	所見・未実施の理由
写真	_____／9	6点	
電話	_____／9	7点	
メニュー	_____／9	8点	
音読	_____／9	8点	
時計	_____／9	7点	
硬貨	_____／9	8点	
書写	_____／9	8点	
地図	_____／9	8点	
トランプ	_____／9	8点	

行動検査 合計	_____／81点 カットオフ：68点
実施状況	全9項目完了 ／ 一部未実施（理由を上欄へ）

通常検査と行動検査は別々に集計します。両者を足した総得点で判定しません。

読み間違い・操作の失敗は、失語、視野障害、麻痺などの影響も確認。得点と実際の反応を対にして記録します。

反応と条件の補足

課題名・実際の反応	
休憩・条件変更・再検予定	

出典：BIT行動性無視検査 日本版／太田久晶．神経心理学 2025;41:80–87，表1。

参考資料・配点表：doi.org/10.20584/neuropsychology.17248

正式な用具・教示・採点は日本版マニュアルを参照。本紙は検査用紙の代替ではありません。

結果を、生活の支援へ

追加の臨床観察／このページの記録はBIT得点に含めません。

氏名・ID：_____ 観察日：_____ 記録者：_____

1｜生活で確かめる

観察場面	食事 ／ 読書 ／ 更衣 ／ 移動 ／ その他：
本人が行ったこと・困りごと	
見落とした位置・気づき方	
介助・声かけの内容と回数	

2｜支援を一つ変えて比較する

試した手がかり・環境調整	
変化したこと・変わらないこと	
次に減らす介助・確認する場面	

3｜申し送り

使用版・得点 → 実際の反応 → 生活上の支障 → 有効だった支援 → 次の確認。

再評価では姿勢・用紙位置・使用手・眼鏡・疲労・過去の実施経験を確認します。生活上の改善は、検査得点だけでなく同じ場面での介助量や自発的な確認行動でも追います。

編集：STROKE LAB。項目名・配点の確認は原資料へ。臨床観察欄は独自に追加。